

平成29年9月5日

所属の長 殿

副学長（教育・研究・情報） 高井 章

向精神薬(研究目的)の所持状況について（照会）

向精神薬を研究目的で所持している場合には、麻薬及び向精神薬取締法の規定により、北海道厚生局への届出が必要です。本学では毎年2月に全学の状況を定期調査しているところですが、この度申告漏れの部署がありましたので、これまで所持なしと回答している全ての部署へも、改めて照会することとしました。

北海道厚生局へは迅速かつ正確に全学の状況を報告する必要があります。

- ・ 本件に該当しない場合も、お手数ですがその旨を必ず回答願います。
- ・ 必ず部署内の保管実務担当者や使用者を経由し、遺漏なく申告願います。
(後日発覚した場合、厚生労働省麻薬取締部の立入および嚴重注意を受けます)

記

◆回答期限・回答先

平成29年9月12日(火) ・ 研究支援課研究協力係 必着

◆回答書類（各様式を本文書に添付しております）

① 所持ありの場合

- ・ 別 紙： 向精神薬管理状況チェックリスト
- ・ 様式自由： 保管場所の見取図【図中に、保管設備(金庫等)の場所を明示】
《見取図の入手については、施設課施設企画係（内線 2173）へご相談ください》

② 所持なしの場合

- ・ 別 紙： 向精神薬管理状況チェックリスト

※ 対象となる向精神薬一覧については別添「参考資料」をご参照ください

※ 各様式の Word データも用意しておりますので、下記担当へご用命ください

【参考】本学で頻用されているが、申告が漏れがちなもの

- ・ ペントバルビタール(商品名：ネンブタール、ソムノペンチル)…動物用麻酔として

以上

担当：研究支援課研究協力係 吉見、佐野
内線：2241, 2187（不在時：2261）
e-mail：rs-kk.g@asahikawa-med.ac.jp

所属名：《所属名》

回答責任者氏名：_____

向精神薬所持状況チェックリスト

(☐ 欄に ☒ 印を記入して回答)

☐ 所持あり

(保管実務担当者氏名：_____)

(保管建物：_____棟_____階・室名：_____)

(薬品名・数量：_____)

※複数ある場合は、改行または別表を作成して列記

☐ 所持なし

回答期限：平成29年9月11日(月)

担当：研究支援課研究協力係 吉見、佐野
内線：2241, 2187 (不在時：2261)
e-mail：rs-kk.g@asahikawa-med.ac.jp

向精神薬一覧表

平成29年9月1日現在

	整理番号	向精神薬名		整理番号	向精神薬名
第一種	1-1	フェネチリン		3-26	フェンプロポレクス
	1-2	メクロカロン		3-27	フルジアゼパム
	1-3	メタカロン		3-28	フルラゼパム
	1-4	メチルフェニデート		3-29	ハラゼパム
	1-5	モダフィニル		3-30	ハロキサゾラム
	1-6	フェンメトラジン		3-31	ケタゾラム
	1-7	セコバルビタール		3-32	レフェタミン
	1-8	ジペプロロール		3-33	ロプラゾラム
第二種	2-1	アモバルビタール	第三種	3-34	ロラゼパム
	2-2	ブプレノルフィン		3-35	ロルメタゼパム
	2-3	ブタルビタール		3-36	マジンドール
	2-4	カチン		3-37	メダゼパム
	2-5	シクロバルビタール		3-38	メフェノレクス
	2-6	フルニトラゼパム		3-39	メプロバメート
	2-7	グルテチミド		3-40	メソカルブ
	2-8	ペンタゾシン		3-41	メチルフェノバルビタール
	2-9	ペントバルビタール		3-42	メチプリロン
第三種	3-1	アロバルビタール		3-43	ミダゾラム
	3-2	アルプラゾラム		3-44	ニメタゼパム
	3-3	アンフェプラモン		3-45	ニトラゼパム
	3-4	アミノレクス		3-46	ノルダゼパム
	3-5	バルビタール		3-47	オキサゼパム
	3-6	ベンツフェタミン		3-48	オキサゾラム
	3-7	ブロマゼパム		3-49	ペモリン
	3-8	ブロチゾラム		3-50	フェナゼパム
	3-9	ブトバルビタール		3-51	フェンジメトラジン
	3-10	カマゼパム		3-52	フェノバルビタール
	3-11	クロルジアゼポキシド		3-53	フェンテルミン
	3-12	クロバザム		3-54	ピナゼパム
	3-13	クロナゼパム		3-55	ピプラドロール
	3-14	クロラゼブ酸		3-56	プラゼパム
	3-15	クロチアゼパム		3-57	プロピルヘキセドリン
	3-16	クロキサゾラム		3-58	ピロバレロン
	3-17	デロラゼパム		3-59	クアゼパム
	3-18	ジアゼパム		3-60	セクブタバルビタール
	3-19	エスタゾラム		3-61	テマゼパム
	3-20	エスクロルビノール		3-62	テトラゼパム
	3-21	エチナメート		3-63	トリアゾラム
	3-22	ロフラゼブ酸エチル		3-64	ビニルビタール
	3-23	エチランフェタミン		3-65	ゾルピデム
	3-24	エチゾラム		3-66	ゾピクロン
	3-25	フェンカンファミン			

注1)各項目にはそれぞれ塩類及び製剤も含まれる。

注2)カチンについては、ラセミ体を含む。

注3)レフェタミン及びフェンジメトラジンは光学異性体及びラセミ体を含む。

注4)ゾピクロンはラセミ体だけを含む。

:平成28年10月25日付け追加(薬生監麻発1025第4号)

:動物用麻酔として頻用されるもの